

「免許のバトンを貰って」

松茂中学校 二年 喜枝 優有

車の免許が取れるのは、十八歳以上。では、車の免許を返納するのは、何歳ですか。

私には、まだ車を運転することができません。でも、十八歳になって免許を取れば運転することが出来ます。それなら、何歳になったら運転を辞めないといけないのでしょうか。

最近、ニュースを見てみると、「高齢者のブレーキとアクセルの踏み間違いで事故」。「高齢者の不注意により歩行者死亡」など、高齢のドライバーの方の不注意などによって起こる事故を多く見かけます。しかし、私は以前まで、そんなことはテレビの中での話で、私には関係ない、私の住んでいる場所では起こることなど無いと、勝手に決めつけていました。

ところが、ついこの間、母と買い物に行った時の話です。私たちがお店の出口を出た時、お店の外壁に車が突っ込んでいました。運転していたのは八十代くらいの女性で、「ブレーキとアクセルを間違えた。」と言っていました。

もし、もう少しお店を出るのが早かったら、どうなっていたかと考えると、ゾッとしました。幸い、誰も通っていませんでしたので、けが人などいませんでしたが、この事故をきっかけに、交通事故は、他人事ではないんだなど改めて実感しました。

私はよく祖母と車に乗ります。私の体調が悪い時は学校の送迎、休日は買い物、旅行などです。もちろん、「夜は暗くて危ないから」と、あまり運転はしませんが、日中は新幹線も電車も通っていないので、車での移動が日常的です。

祖母も、かなり自分の運転に対して不安があるようで、運転は怖いと言います。でも、「もう歳だから今のうちに色んな所へ行きたいね。」と言います。私も祖母ともっともつと色んなところへ行きたいです。だから、本当は私が運転してあげたいと思うことがよくあります。けれど、免許を取ることが出来るのは十八歳から。だから、十八歳になったら早く免許を取って、私が祖母を色んなところに連れて行ってあげたいです。

昨日、高齢者の方の運転による事故を減らすためには、どうすればいいのだろう、と祖母と話しました。祖母は、「八十歳になる前には免許を返納しようと思う」と言いました。私は賛成です。祖母はもちろん、もし誰かを巻き込んでしまう事故が起きたらと思うと不安だからです。

祖母にはできるだけ笑顔でいて欲しいです。だからこそ、その笑顔を奪わないために、免許返納が必要なことであり、決して恥ずかしいことではない。免許を返納することは、祖母だけではなく、全ての免許を持っている人がいつか行うべき義務であり、その責任があると思います。事故を減らすためには、免許を返納する年齢を制定することも、考えてもよいのではないかと思います。そして、沢山の人に安全安心な車との思い出を沢山作って欲しいです。

四年後、祖母は八十歳になります。四年後、私は十八歳になります。免許のバトンを祖母から貰って、今まで連れて行ってくれた所よりも、たくさん場所に祖母を連れて行きたいです。